

報道関係各位

株式会社 名古屋東急ホテル  
〒460-0008 名古屋市中区栄 4-6-8

## 名古屋東急ホテルも、「グリーンコイン制度」に参加。

2007年12月1日より東急ホテルズの全ブランドが導入。

名古屋東急ホテル（中区栄、総支配人： 富樫 進）では、2007年12月1日より、環境保全活動「グリーンコイン」制度に参画いたします。

この制度は、お客様が宿泊時に、お部屋に設備してある対象アメニティ（歯ブラシ、髭剃り等）を使用されなかった場合に、使用されなかったアメニティ分の金額を環境保全活動の基金とする制度です。

㈱東急ホテルズ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：梅原一剛）では既にインブランドホテル、エクセルブランドホテル、リゾートブランド等の45店舗において「グリーンコイン」制度を2001年9月より実施、現在は民間の国際協力NGO財団法人オイスカによる地球の緑化活動「子供の森」計画に参加し、苗木（2006年度分までに827,326本相当）の寄付をして参りました。

名古屋東急ホテルを含めたホテルブランド6店舗もこの制度を導入する事が決まり東急ホテル全ブランドでこの環境保全活動をさらに推進して参ります。

東急ホテルズでは、新たな取り組みとして山梨県の東北部（北都留郡）の丹波山村において、「森づくり活動」を支援する事を決め、国内における緑化運動を進めて参ります。

名古屋東急ホテルは、2001年3月にISO14001環境マネジメントシステムの認証を取得し、ホテル事業と地球環境の調和をめざして参りました。

今回の「グリーンコイン」制度導入により、お客様にご理解をいただきながら、より環境に配慮したホテル運営をめざします。

参考：オイスカ HP 『「子供の森」計画』 <http://oisca.org/project/cfp/>

この記事に関するお問い合わせはマーケティング 神田・三宅までお願いいたします。

TEL : 052-251-2411 E-MAIL : mk@nagoyatokyu.com